NPO等の専門家を派遣します！

地域課題解決支援事業

高梁川流域圏内における地域課題の解決を目指し、NPO等の専門家を派遣します。

圏内市町の行政、地域団体からの依頼に応じて、相談、勉強会、講演会、ワークショップなどを行い、地域課題の解決を図ります。

令和6年度専門家一覧（五十音順）

さまざまな分野で活躍するNPO等の専門家を派遣します。
相談、勉強会、講演会、ワークショップなどを通じて、地域課題の解決を図ります。

採用支援・人材教育、育成支援・若者支援

井口 陽平

NPO法人若者応援コミュニティとりのす
代表理事

困窮者支援と居場所づくり

井上 正貴

水島こども食堂ミソラ♪／ハルハウス
代表

キャリア教育、対話の場づくり

柏原 拓史

NPO法人だっぴ 理事

エリアマネジメント

新宅 宝

一般社団法人北長瀬エリアマネジメント 専
務理事

若年性認知症

多田 美佳

一般社団法人はるそら 代表理事

不登校、ゲーム依存、親子関係、ギフテッド

原 昌広

NPO法人ステップ 理事長

フードロス、貧困

三好 千尋

一般社団法人コノヒトカン 代表理事

防災

磯打 千雅子

香川大学 四国危機管理教育・研究・地
域連携推進機構 IECMS 地域強靱化研究
センター

地域づくり

沖村 舞子

一般社団法人moko'a 代表理事

生活困窮者支援

川元 みゆき

NPO法人岡山きずな 理事

教育、地域教育、人材育成、探求学習、古民家活用

高山 和成

一般社団法人ON-DO 代表理事
NPO法人総社商店街筋の古民家を活用す
る会 副代表理事

情報発信

戸井 健吾

一般社団法人はれとこ 代表理事

地域ビジネス

松田 礼平

株式会社KC3 代表取締役

病気療養児への学習・復学・交流・自立支援

三好 祐也

認定NPO法人ポケットサポート 代表理事

活用イメージ（例 地域活動の支援でのご利用

地域の支え合い活動を推進したいが、地域の組織内で方針がまとまらない。課題を把握している市町村の担当課や、市町村社協等を通じて専門家派遣を依頼する。

専門家が課題について事前ヒアリング。本派遣の際には、地域住民を集めた会合の場で他地域事例を紹介したり、依頼地域の実情に応じたアドバイス等を行う。

専門家のアドバイス等を踏まえて、地域内で改めて活動方針を話し合った結果、優先して取り組むべきことが明確になり、地域課題の解決が進むきっかけになる。

活用イメージ（例 市民活動の支援でのご利用

当事者の会として新たに団体が結成された。課題解決への思いはあるが、取組の広げ方や活動に関する発信方法に苦慮している。同様の課題に取り組むNPO等に専門家派遣を依頼。

専門家が活動上の悩みや課題を事前ヒアリング。本派遣の際には、活動メンバーや市町村担当部署等と合同で講演会やワークショップ、相談対応等を行う。

専門家のアドバイスやノウハウ等を踏まえて、団体内で活動方針や新規事業等について話し合った結果、活動が活性化し、地域課題の解決が促進される。

その他、各担当部署での施策の参考として先進事例を招聘する等にもご活用ください

分 野	採用支援・人材教育、育成支援・若者支援
氏 名	井口 陽平	
所 属	NPO法人若者応援コミュニティのりす 代表理事	
活動内容	大学生を中心とした若者の就職活動およびキャリア支援、社会参画支援と岡山県内の中小企業の若者人材の採用、育成、定着の支援を行っている。国家資格キャリアコンサルタント。	
活動実績	2024年2月 津山市地域雇用創造協議会主催（企業向け）採用セミナー登壇 2023年9月 自主事業（学生向け）SDGs×就活「今のボランティア活動、はたらくにどう活かす？」開催	
できること	新卒採用のアドバイス、若者人材の育成・定着のアドバイス	

分 野	防災
氏 名	磯打 千雅子	
所 属	香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 IECMS 地域強靱化研究センター	
活動内容	専門は地域防災、事業継続計画(BCP)、地域継続計画(DCP)など、主に災害時の組織間連携について研究している。防災地域防災や危機管理を専門とし、地区防災計画支援を行う。	
活動実績	建設コンサルタントの土木技術者を16年間務めた後、研究職に。研究テーマである防災分野では、多様な視点や価値観を大切にすることが重要だと考えている。県内各地での地域組織向けの防災や企業向けのBCPに関する講演や研修講師を多数務めている。	
できること	防災や災害への地域での取り組み方、地区防災計画について、防災士に関することなど災害全般のご相談対応など。	

分野	困窮者支援と居場所づくり
氏名	井上 正貴	
所属	水島こども食堂ミソラ♪／ハルハウス 代表	
活動内容	子ども食堂や地域の居場所づくりを展開し、現在は週2回のカレー屋さんをオープン。子どもが無料で食べられる仕組みとして、チケット制もスタート。講演活動や支援者のためのカウンセリングやファシリテーションも行っている。	
活動実績	2017年8月倉敷市に水島こども食堂ミソラ♪を開業。コロナ禍でもあった2020年3月には、食料を車に積んで配るフードシェアカーをスタートさせ、同年12月からは地域の拠点として、みんなのお家ハルハウスを開所している。	
できること	子ども食堂や地域の居場所の運営についてや、困窮している世帯への支援や交流についてのポイントをアドバイスできます。また支援者へのサポートとして、個別のカウンセリングや会全体の進行、ファシリテーションも行います。	

分野	地域づくり
氏名	沖村 舞子	
所属	一般社団法人moko' a 代表理事	
活動内容	空き家空き店舗を活用した地域拠点の運営を中心に、住民主体の移動サービスや地域計画策定の支援、地域人材の育成支援を行っている。	
活動実績	高梁川流域地域づくり連携推進事業 空き家・空き店舗利活用推進事業(R5) まちづくりガイドライン(地域ビジョン)事業推進サポート(R4～) レンタルスペース・シェアキッチン運営(R2～)	
できること	地域での話し合いのコーディネートや、活動推進のためのアドバイス、空き家空き店舗の利活用推進のアドバイス、移動サービスや地域での支え合い活動の立ち上げ支援、女性起業家や地域貢献を目的にした起業支援など	

分野	キャリア教育、対話の場づくり
氏名	柏原 拓史	
所属	NPO法人だっぴ 理事	
活動内容	地域の中学校、高校を中心として、若者と大人のつながる場をコーディネートし、地域における関係性の構築や若者が働き方やあり方を見つめる支援を行う。	
活動実績	真備町における復興支援として、小学校を中心として地域の方と小学生が交流し、コミュニティ力向上を支援。合わせて高校生がコミュニケーションの橋渡しを行う役割で参加する支援を行うなど。	
できること	だっぴ事例の紹介や地域と学校の協働の仕組みについて相談やアドバイス、だっぴ形式での話し合いの場のコーディネート対応など。	

分野	生活困窮者支援
氏名	川元 みゆき	
所属	NPO法人岡山きずな 理事	
活動内容	ホームレス状態や生活困窮状態にある方を主な対象とした自立支援活動を実施。住まいを失った方の自立支援施設の運営と並行して、社会的孤立を防ぐための無料食堂や誰でも参加可能な農園も運営している。アウトリーチとしての夜回り活動も行っている。	
活動実績	住まいを失った方向けの自立支援施設として、それぞれの法に基づいた3施設を運営し、年間100名程度の自立支援を行っている。また、自主事業として活動拠点である古民家「安楽亭」を運営し、福祉サービス等の制度の枠にとらわれない、対象者を限定しない居場所づくりを行っている。	
できること	路上生活者を含めたホームレス状態にある方や、生活困窮者の伴走型自立支援。みんなの居場所づくり。居場所を軸とした地域と当事者のコーディネート。	

分野	エリアマネジメント
氏名	新宅 宝	
所属	一般社団法人北長瀬エリアマネジメント 専務理事	
活動内容	商業施設、公園などを含めたエリア全体が、もっと暮らしやすく、日々がわくわくするような、そんな場所になることを目指して、シェアスペースの運営や様々なプロジェクト、個人のチャレンジや起業支援、イベントの開催等に取り組んでいます。	
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・JR北間が背駅前エリアのエリアマネジメント組織の立ちあげと運営。 ・北長瀬未来ふれあい総合公園のパークマネジメントの実施。 ・マルシェやライブなど各種イベントの企画運営。 ・北長瀬コミュニティフリッジ(生活困窮世帯支援)の運営。 	
できること	パークマネジメント、エリアマネジメントの事例紹介などの相談対応。	

分野	教育、地域教育、人材育成、探究学習、古民家活用
氏名	高山 和成	
所属	一般社団法人ON-DO 代表理事 NPO法人総社商店街筋の古民家を活用する会 副代表理事	
活動内容	ON-DOでは、総社市を中心に、小学生から若手社会人までの地域人材の一貫教育、探究学習の企画・運営及びコーディネートを行う。また地域の遊休施設の管理運営や、イベント企画も手掛ける 古民家を活用する会では、総社商店街通り近辺の古民家活用等を行う。	
活動実績	総社高校 地域学校協働活動推進員として、総合的な探究の時間の設計・運営。総社市社協にて、高校生向けのボランティアリーダー養成講座の企画・運営。その他、地域での教育に関する事柄についての事業を行う。	
できること	地域での教育活動支援、地域イベントの企画サポート、中高生・大学生の活動支援・探究活動のサポート、古民家活用へのアドバイス	

分 野	若年性認知症
氏 名	多田 美佳	
所 属	一般社団法人はるそら 代表理事	
活動内容	若年性認知症の診断を受けた人、その家族の孤立を防ぐ取り組みを行う。	
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若年性認知症の診断を受けたご本人と、悩んでいる介護家族さんの交流の場「はるそら広場」介護家族の「しゃべり場」を毎月開催 ・ 診断を受けたご本人と家族のピアサポート随時 ・ 大学生との交流会を毎月開催 	
できること	若年性認知症の方やそのご家族に対する相談対応や情報提供など。	

分 野	情報発信
氏 名	戸井 健吾	
所 属	一般社団法人はれとこ 代表理事	
活動内容	地域コミュニティWebメディア「倉敷とことこ」を中心に、市民ライター育成講座「高梁川流域ライター塾」など、市民の手による地域情報の発信を増やすプラットフォーム作りをおこなっている。合わせて、活動原点である災害発生時の情報発信支援、ICT 活用の支援を行政・社協・非営利団体向けに実施中。	
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域メディア「倉敷とことこ」の開設(2018年～) ・ 災害時の情報発信、ICTツール活用支援 (2020年より倉敷市社会福祉協議会ICTアドバイザー) ・ 市民ライター育成講座「高梁川流域ライター塾」の開催(2020年～) 	
できること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域メディアの立ち上げ支援 ・ 各種ICTツールの活用方法のレクチャー・講演 ・ SNS、note、ブログなどでの執筆、撮影方法の支援 ・ Web等を活用した情報発信へのアドバイス 	

分野	不登校、ゲーム依存、親子関係、ギフテッド
氏名	原 昌広	
所属	NPO法人ステップ 理事長	
活動内容	生徒のキャリアづくりを中心にした中高生の不登校支援を行う。ステップの目標は、1年以内に100%の社会復帰率を達成すること。「生徒が楽で楽しい支援を受け、自らの力で回復していこうと思えるようにしたい」	
活動実績	大学4年の時に福岡で不登校の訪問支援団体エム・エイドを創業し、サラリーマンを経て2011年3月にステップを設立。小学校と高校の2度不登校を経験した自身の経験を踏まえ、自宅訪問によるカウンセリングや学習指導、キャリア教育など、オーダーメイドの支援を実施。	
できること	親子関係を整え、スマホ・ゲーム依存状態の生徒が安定し、キャリアを見つめなおすことで社会復帰することができる。	

分野	地域ビジネス
氏名	松田 礼平	
所属	株式会社KC3 代表取締役	
活動内容	あまご養殖、飲食店経営、林業、移住支援、マーケティング、IT特化キャリアサポートなど。	
活動実績	地域おこし協力隊として10年前に新見市に移住し、当時廃業していたあまごの養殖場を復活させました。その後、事業展開で岡山市内に飲食店を開業、並行して林業、官民協働NPO、マーケティング・デザインの法人を立ち上げ経営を行っている。	
できること	地域の特性を活かしたビジネスや移住定住、地域おこしの取り組みについての相談やアドバイス	

分野	フードロス、貧困
氏名	三好 千尋	
所属	一般社団法人コノヒトカン 代表理事	
活動内容	世界一あったかい缶詰「コノヒトカン」を軸に、フードロスや貧困問題の解決に向けて学校等と共に取り組みを行う。たくさんの想いとストーリーが詰まった「コノヒトカン」をきっかけに、私たち大人が、小さな笑顔を作り、今大切な事を伝え、子供達の明るい未来を応援しています。	
活動実績	2021年～ 県内外約76の社会福祉協議会や児童養護施設にコノヒトカン支援 2022年～ 社会課題解決アイデアコンテスト「コノヒトカン1000缶プロジェクト」の開催	
できること	「コノヒトカンお届け支援事業」、「コノヒトカン1000缶プロジェクト」、「就労支援事業「この日と缶」タイムカプセルづくり」、「授業講師・講演」など一人一人の個性を生かして地域を動かしていくアドバイスなど。	

分野	病気療養児への学習・復学・交流・自立支援
氏名	三好 祐也	
所属	認定NPO法人ポケットサポート 代表理事	
活動内容	小児がんや心臓病などの慢性疾病を抱えながら生活する病気療養児や、その家族に対し、学習支援や復学等に関する相談、交流の場作り、啓発活動などを行う。	
活動実績	2024年度から倉敷市「小児慢性特定疾病児童等自立支援事業」を受託(2018年:岡山市、2023年:岡山県の同事業を受託)岡山県全域の慢性疾病の子どもたちの支援や相談を担っている。	
できること	病気療養児への個別支援と、学校・病院・教育委員会や市町の保健所等と協働した支援に関するネットワーク作り。病気の子どもやその家族の置かれている状況・環境、団体の活動についての講演会。	

高梁川流域専門家派遣事業 実績一覧

年度	派遣先	分野	専門家	内容・成果
2017	倉敷市 穂井田地区	移住・ 特産品	佐藤紅商店 佐藤拓也	特産品に必要な視点について地域住民にお話しし、穂井田地区における特産品づくりの機運向上を図った。
	笠岡市 北川まちづくり協議会	交通	一般社団法人moko' a 沖村舞子	公共交通空白地における地域交通についての講演や相談、無償運行先進地の視察対応を行い、北川地区住民の現状理解が深まり、具体的取組の検討段階に進んだ。
	総社市 地域協議会	キャリア 教育	NPO法人だっぴ 柏原拓史	地域協議会の活動の参考になるよう、若者を巻き込んだキャリア教育について講演を行い、多世代交流の大切さの理解の深まりにつながった。
2018	浅口市 寄島国頭地区	移住・ 特産品	佐藤紅商店 佐藤拓也	高梁市宇治地区(山の住人)の事例紹介および特産品交流会、移住定住意見交換会を開催。国頭地域(海の住人)との交流の橋渡しができた。
	倉敷市 環境政策課	環境・ 教育	NPO法人だっぴ 柏原拓史	高校生11人・大学生18人に対して、環境系の仕事や地域づくりを行う大人と交流し、自分の将来を考える機会や自身と向き合う時間を提供した。
2019	里庄町 総務課	防災	香川大学 磯打千雅子	町内の防災士約30名を対象にしたスキルアップセミナーにて、スキルアップと交流を実施。里庄町版クロスロードを作成。
	総社市 危機管理室	防災	香川大学 磯打千雅子	地域づくり研修会(みんなで取り組む地域の防災計画)で協議会長約50名を対象に、地域で防災計画を策定する必要性について講話した。
	倉敷市 農林水産課	特産品 開発	佐藤紅商店 佐藤拓也	真備地区の市民向けに6次産業化に関するセミナーを開催。16名が参加し、機運向上と参加者同士の新たなつながりを生んだ。
	笠岡市 北川まちづくり協議会	交通	一般社団法人moko' a 沖村舞子	1回目で北川地区の移動支援運行計画の整理と今後について打ち合わせ、2回目で県担当課との現状共有および今後の進め方等について整理した。
2020	実施なし			
2021	実施なし			
2022	浅口市 教育委員会	キャリア 教育	NPO法人だっぴ 柏原拓史	地域の大人と中高生の交流会(だっぴ)を市事業として自立開催していくため、大人対象のファシリテーション講座を開催のうえ、中高生対象のだっぴを実施した。
	倉敷市 県立、市立 玉島高校	情報 発信	一般社団法人はれとこ 戸井健吾	約20名の高校生を対象に倉敷市民レポーター教室の講座とワークショップを実施のうえ、県立玉島高校生の町歩きで市立玉島高校生がレポーターとして活動。
	倉敷市 市民活動 推進課	防災	香川大学 磯打千雅子	被災地域の役員、避難者受入地域の役員、避難所運営の市職員の3者で避難所運営振り返り会を開催。西日本豪雨時の疑問や不満解消、防災意識向上につなげた。
2023	倉敷市 天城学区 コミュ協	地域 づくり	一般社団法人moko' a 沖村舞子	地域活動の活性化や人材育成について、コミュ協役員を対象に情報提供や事例提供等の相談を行った。その内容を踏まえて今後、地域で具体的取組を検討する。
	倉敷市社協 真備支所	子ども の貧困	一般社団法人 コノヒトカン 三好千尋	民児協真備ブロック約45人を対象に、子ども食堂等におけるコノヒトカンの活用について講演した。各地域での取り入れについて各自検討を進めている。

高梁川流域圏内の各市町担当課と流域圏内等で地域課題解決に取り組んでいる専門家による「地域課題解決支援事業」を募集します。

●専門家に依頼できる内容

地域住民・市民等を対象とした講演会やワークショップの講師、地域課題の解決に関する事業立ち上げや既存事業の見直しに伴うアドバイスなど、地域における課題解決につながるもの。 ※具体的な内容は、各専門家と調整します。

●申込方法

「専門家派遣事業申込書」に必要事項を記入し、倉敷市市民活動推進課へ提出してください。なお、申込書の記載内容について、電話等で確認させていただく場合があります。 ※申込は1団体(所属)1件まで。

●派遣の流れ

【提出・問い合わせ先】 倉敷市市民活動推進課 (担当:小松原、福光)

TEL:086-426-3107

Mail: collabo@city.kurashiki.okayama.jp

【調整】 NPO法人岡山NPOセンター (担当:野崎)

TEL:086-224-0995

Mail: npokayama@gmail.com